

【I】次の文章を読み、以下の問いに答えなさい。

(ア) 日本の政治は民主主義に基づいて行われています。民主主義とは、国政の最終的な決定権が国民にあるという考え方です。しかし、一億人を超える国民全員が一度に集まって法律や政策を決めることはできません。そこで国民は(イ) 選挙を通じて代表を選び、その代表に政治を任せる間接民主制をとっています。選挙は国民の意見を政治に反映させる最も基本的な仕組みであり、民主主義の根幹と呼ばれます。日本では(①)から「18 歳選挙権」が実現し、18 歳以上の人に投票権が与えられるようになりました。これは、若い世代の意見を政治に反映させ、将来の社会を担う人々に政治参加の機会を広げるための大きな改革でした。この改革により、高校に在籍中の一部の生徒も投票できるようになったことで、政治はますます私たちにとって身近なものになっているはずです。しかし現実には、(ウ) 投票率の低下が大きな問題となっています。特に若い世代の投票率が低く、せっかく選挙権が引き下げられても十分に活用されていないのではないかと心配されています。もし多くの若者が選挙に行かなければ、将来世代の意見が政治に反映されにくくなり、社会の方向性が偏ってしまう危険もあります。

民主主義を支えるもう一つの仕組みが(エ) 地方自治です。地方自治とは、地域のことはその地域に住む住民自身が決めるという考え方で、(オ) 日本国憲法にも規定されています。道路や(カ) 教育、(キ) 福祉など私たちの生活に身近なサービスは主に地方自治体が担っています。住民は地方議会の議員や知事、市町村長を選挙で選び、地域の政治に直接関わることができます。地方自治の特徴には(②)と(③)があります。(②)は住民自らが選挙や住民投票を通じて政治に参加するという考え方、(③)は地方公共団体が国から独立して地域の問題を自主的に解決するという考え方です。この二つが結びつくことで、中央政府に任せきりにしない多様な政治が可能になります。イギリスの政治学者(④)は「地方自治は民主主義の学校である」と述べました。これは、地域の政治に参加することを通じて、国民が政治の経験を積み、民主主義の精神を学んでいくことができるという意味です。たしかに、地域の課題に関心を持ち、選挙で意思を示すことは、民主主義を実際に体験する大切な機会といえるでしょう。

しかし、地方選挙を含めて投票率の低下は深刻な問題です。せっかく 18 歳から投票できるようになったのに、若者が選挙を「自分とは関係ない」と感じてしまえば、民主主義や地方自治の基盤そのものが弱まってしまいます。このように、民主主義と地方自治は制度として存在するだけでなく、国民一人ひとりが積極的に参加することで初めて十分に機能します。あなたも民主主義と地方自治の意義、そして 18 歳選挙権や投票率の低下といった現代的な課題について考えてみましょう。

問 1. 下線部 (ア) の日本の政治に関する記述のうち最も適切なものを、次の (A) ～ (D) より選び、解答欄 1 にマークしなさい。ただし、適切な選択肢がない場合は (E) を選びなさい。

- (A) 2000 年代に入るまで自由民主党政権からの政権交代は起こらなかった。
- (B) 衆議院と参議院で与野党の多数派が異なる「ねじれ国会」はこれまで一度も経験したことがない。
- (C) これまで自由民主党は他党と連立を組んだことがあるが、相手は全て公明党である。
- (D) 近年は、政党に対する不信感などから、特定の支持政党を持たない無党派層が増加した。
- (E) その他

問 2. 下線部 (イ) の選挙に関して、衆議院は 1994 年の選挙制度改革以来、現在の選挙制度を採用して今日に至るが、この選挙制度について最も適切なものを、次の (A) ～ (D) より選び、解答欄 2 にマークしなさい。ただし、適切な選択肢がない場合は (E) を選びなさい。

- (A) 中選挙区制
- (B) 比例代表制
- (C) 小選挙区制
- (D) 小選挙区比例代表並立制
- (E) その他

問 3. 空欄 (①) に入る年を、次の (A) ～ (D) より選び、解答欄 3 にマークしなさい。ただし、適切な選択肢がない場合は (E) を選びなさい。

- (A) 2008 年
- (B) 2012 年
- (C) 2016 年
- (D) 2020 年
- (E) その他

問 4. 下線部 (ウ) の投票率に関して、最も適切な記述を、次の (A) ～ (D) より選び、解答欄 4 にマークしなさい。ただし、適切な選択肢がない場合は (E) を選びなさい。

- (A) 衆議院総選挙の投票率は平均して 8 割を超える水準を維持している。
- (B) これまでの国政選挙で最低投票率が 3 割を切ったこともある。
- (C) 参院選は衆院選と比べると投票率が伸びない傾向にある。
- (D) これまでの国政選挙で最高投票率が 9 割を超えたこともある。
- (E) その他

問5. 下線部（エ）の地方自治に関して現在の地方自治体の事務について最も適切な組み合わせを、次の（A）～（D）より選び、解答欄5にマークしなさい。ただし、適切な選択肢がない場合は（E）を選びなさい。

- （A）自治事務 — 機関委任事務
- （B）法定受託事務 — 機関委任事務
- （C）自治事務 — 法定受託事務
- （D）法定受託事務 — 総務事務
- （E）その他

問6. 下線部（オ）の日本国憲法に関して、敗戦当時、新憲法制定のための必要な措置をとることが日本の外からの力で方向づけられたが、この決定がなされた「ターニング・ポイント」であるとされる国際的取決めとして最も適切なものを、次の（A）～（D）より選び、解答欄6にマークしなさい。ただし、適切な選択肢がない場合は（E）を選びなさい。

- （A）バルフォア宣言
- （B）ラッセル・アインシュタイン宣言
- （C）世界人権宣言
- （D）ポツダム宣言
- （E）その他

問7. 下線部（カ）の教育に関連して、日本国憲法の人権規定には「教育を受ける権利」も明記されているが、この権利は次のどの人権類型に分類されるか。最も適切なものを、次の（A）～（D）より選び、解答欄7にマークしなさい。ただし、適切な選択肢がない場合は（E）を選びなさい。

- （A）参政権
- （B）自由権
- （C）受益権
- （D）社会権
- （E）その他

問8. 下線部（キ）の福祉に関して、日本の福祉政策関連法について誤っているものを、次の（A）～（D）より選び、解答欄8にマークしなさい。ただし、適切な選択肢がない場合は（E）を選びなさい。

- （A）生活保護法
- （B）児童福祉法
- （C）国民年金法
- （D）老人福祉法
- （E）その他

問 9. 空欄 (②) と (③) に入る組み合わせとして最も適切なものを、次の (A) ～ (D) より選び、解答欄 9 にマークしなさい。ただし、適切な選択肢がない場合は (E) を選びなさい。

- (A) (②) : 住民自治、(③) : 団体自治
- (B) (②) : 私的自治、(③) : 住民自治
- (C) (②) : 団体自治、(③) : 住民自治
- (D) (②) : 住民自治、(③) : 私的自治
- (E) その他

問 10. 空欄 (④) に入る最も適切なものを、次の (A) ～ (D) より選び、解答欄 10 にマークしなさい。ただし、適切な選択肢がない場合は (E) を選びなさい。

- (A) アダム・スミス
- (B) ジェームズ・ブライス
- (C) ジョン・メイナード・ケインズ
- (D) ミルトン・フリードマン
- (E) その他

【Ⅱ】次の文章を読み、以下の問いに答えなさい。

私たちが暮らす社会は、多くの人々が互いに関わりながら成り立っています。しかし、もし(ア) 国家や法律といった仕組みがなければどうなるでしょうか。イギリスの思想家ホッブズは『(①)』の中で、人間は自分の利益を求めて争う存在であり、秩序を維持するためには強い権力を持つ国家が必要だと説きました。国家がなければ「万人の万人に対する闘争」に陥り、平和な生活は望めないというのです。確かに国家は治安を守り、社会を安定させる役割を果たします。しかし(イ) 近代以降の政治思想は、国家の力をただ強めるだけでなく、国民の自由や権利をどう保障するかに重点を置いてきました。民主主義はそのための仕組みであり、国民主権、基本的人権の尊重、(ウ) 権力分立といった原理を通じて、国家の権力を適切に制御しようとしています。

そして現代では、新しい技術が社会や政治のあり方に大きな影響を与えています。とくにAI（人工知能）の発展は、私たちの暮らしを便利にする一方で、(エ) 労働や雇用のあり方を大きく変えつつあります。AIによって人間の仕事が奪われるのではないかという不安は、社会全体の安定や公正さに直結する問題です。こうした状況で国家がどのように制度を整え、国民の生活をまもるのが問われています。

このように、ホッブズが説いた「国家の必要性」と、民主主義が追求してきた「国家の制御」、さらにAI時代における新しい課題は、現代社会を理解するうえで欠かすことのできない視点なのです。

問 11. 下線部（ア）の国家に関して、国家のあり方に関する記述で最も適切な組み合わせを、次の（A）～（D）より選び、解答欄 11 にマークしなさい。ただし、適切な選択肢がない場合は（E）を選びなさい。

- あ 共通の文化や言語を持つ集団を基本にして成り立っている。
- い 国家は、治安や国防などの最小限の役割を果たすべきで、過度に国民生活に介入すべきではないとされている。
- う 現代の資本主義体制下で、保障政策などにより、積極的に国民の生活を安定させようと努めている。

- I 福祉国家
- II 民族国家
- III 夜警国家

- (A) あ－I、い－II、う－III
- (B) あ－I、い－III、う－II
- (C) あ－II、い－III、う－I
- (D) あ－III、い－II、う－I
- (E) その他

問 12. 空欄（ ① ）に入る本のタイトルとして最も適切なものを、次の（A）～（D）より選び、解答欄 12 にマークしなさい。ただし、適切な選択肢がない場合は（E）を選びなさい。

- （A）統治二論
- （B）リヴァイアサン
- （C）社会契約論
- （D）法の世界
- （E）その他

問 13. 下線部（イ）の近代以降の政治思想に関して、自由な経済活動が増えるにつれ、貧富の格差がひらき、景気の変動がはげしくなることで生じる資本主義経済の矛盾に対し、生産手段の私的所有と市場経済にもとづく資本主義の崩壊は歴史的・必然的な現象であると考え、その結果として、資本主義が自壊したのちに生産手段が社会的所有へと変わる社会主義経済へと移行すると予想した学者として最も適切なものを、次の（A）～（D）より選び、解答欄 13 にマークしなさい。ただし、適切な選択肢がない場合は（E）を選びなさい。

- （A）ケインズ
- （B）マルクス
- （C）ハイエク
- （D）フリードマン
- （E）その他

問 14. 下線部（ウ）の権力分立に関して、権力分立の典型例とされる三権分立を著書の中で提唱した啓蒙思想家の名前として最も適切なものを、次の（A）～（D）より選び、解答欄 14 にマークしなさい。ただし、適切な選択肢がない場合は（E）を選びなさい。

- （A）ホブズ
- （B）ロック
- （C）モンテスキュー
- （D）ルソー
- （E）その他

問 15. 下線部（エ）の労働に関して、日本国憲法上で定められている労働三権ではないものを、次の（A）～（D）より選び、解答欄 15 にマークしなさい。ただし、適切な選択肢がない場合は（E）を選びなさい。

- （A）団結権
- （B）生存権
- （C）団体交渉権
- （D）団体行動権
- （E）その他

【Ⅲ】次の文章を読み、以下の問いに答えなさい。

現代社会において、金融システムは経済活動を円滑に進める上で不可欠な役割を果たす。例えば企業や個人が資金を調達する際、銀行などの金融機関が仲介する（ ① ）が中心となる。銀行は預金者から集めた資金を貸し出すだけでなく、銀行が預金の受け入れと貸し付けを繰り返すことで、最初の預金の何倍もの預金通貨を生み出す（ ② ）という重要な機能も担っている。ただし金融システムは不安定になることもあるため、（ア）何らかの適切な制度や政策も必要とされる。

経済状況が低迷した場合、企業は資金を借りたがらない、あるいは借りても投資に繋がらないといった事態に直面することがある。このような場合、中央銀行は景気を刺激するための政策、例えば政策金利を極限まで引き下げる政策や、政策目標を金利から通貨量に切り替えて通貨量の増加を図る（ ③ ）政策などを採ることが考えられる。これらの政策は、企業や個人が資金を調達しやすくすることで、投資や消費を促し、経済活動を活性化させることを目的としている。また中央銀行は、金融市場の安定を保つため、国債などの売買を通じて市場の資金量を調整する（ ④ ）といった手段も用いる。

問 16. 空欄（ ① ）に入る最も適切なものを、次の（A）～（D）より選び、解答欄 16 にマークしなさい。ただし、適切な選択肢がない場合は（E）を選びなさい。

- （A）直接金融
- （B）間接金融
- （C）消費者金融
- （D）公的資金
- （E）その他

問 17. 空欄（ ② ）に入る最も適切なものを、次の（A）～（D）より選び、解答欄 17 にマークしなさい。ただし、適切な選択肢がない場合は（E）を選びなさい。

- （A）インフレーション
- （B）デフレーション
- （C）キャピタルゲイン
- （D）信用創造
- （E）その他

問 18. 空欄（ ③ ）に入る最も適切なものを、次の（A）～（D）より選び、解答欄 18 にマークしなさい。ただし、適切な選択肢がない場合は（E）を選びなさい。

- （A）ゼロ金利
- （B）量的緩和
- （C）マイナス金利
- （D）売りオペレーション
- （E）その他

問 19. 空欄（ ④ ）に入る最も適切なものを、次の（A）～（D）より選び、解答欄 19 にマークしなさい。ただし、適切な選択肢がない場合は（E）を選びなさい。

- （A）公開市場操作
- （B）インフレ・ターゲット
- （C）インサイダー取引
- （D）護送船団方式
- （E）その他

問 20. 下線部（ア）に関して、2005 年には金融機関が破綻した場合、預金の元本 1000 万円とその利息を上限として預金保険機構が預金者に払い戻す制度が解禁されたが、この制度は何と呼ばれるか。最も適切なものを、次の（A）～（D）より選び、解答欄 20 にマークしなさい。ただし、適切な選択肢がない場合は（E）を選びなさい。

- （A）公的扶助
- （B）クーリングオフ
- （C）ペイオフ
- （D）リコール
- （E）その他

【IV】 次の文章を読み、以下の問いに答えなさい。

現代社会において、食料は単なる生命維持の源にとどまらず、経済の安定に直結する重要な課題となっている一方で、(ア) 販売農家の規模が縮小しているという現状がある。かつて(イ) 高度経済成長期には、食料の安定供給が最優先され、生産性向上が図られた結果、人々の食生活は豊かになった。特に、戦後から長く続いた(ウ) 食糧管理制度は、米の価格と流通を政府が管理し、生産者の生活安定と国民への供給確保に貢献した一方で、その後の(エ) 過剰生産を招く要因ともなった。

こうした中、消費者の食に対する意識は大きく変化し、食の安全が強く求められるようになった。食料の生産・加工・流通の各段階における衛生管理や、残留農薬・添加物への懸念が高まり、安全性が確保された食品への需要が高まっている。一方で、(オ) GATT (関税と貿易に関する一般協定)に代表される貿易自由化の進展は、国際市場からの安価な食料輸入を促進したが、これが国内農業の競争力低下を招く側面も持っていた。さらに、(①) 作物の登場は、食料生産の効率化に貢献する可能性がある一方で、その安全性や生態系への影響について、国内外で議論が続いている。

輸入に多くを依存する我が国では、国際的な情勢が食料の(カ) 価格の安定に直接影響を及ぼす。天候不順、紛争、特定の国の輸出規制などが、国際的な食料市場の需給の安定を揺るがし、ひいては国内の食料価格高騰や供給不安へと繋がるリスクをはらんでいる。このような(②)の観点から、国内の農業生産基盤を強化し、食料自給率を向上させることは喫緊の課題であるといえる。現在では、農業・農村の再生には産業としての活性化が必要との考えから、農村の地域資源を活用し、農業や製造業、小売業などの融合によって商品の製造や加工、販売などを一体化しようという(③)の動きも見られる。

さらに、環境に配慮した農法の推進や、スマート農業の導入による生産性向上とコスト削減なども期待されている。単に量を確保するだけでなく、食の安全を担保し、価格の安定と需給の安定を図りながら、(キ) 持続可能な食料システムの構築を模索することが求められている。

問 21. 空欄 (①) には、病虫害への耐性や収穫量の増加などの性質を持たせるために他の生物が持つ有益な性質を操作するような手法の名称が入る。空欄に入る最も適切なものを、次の (A) ～ (D) より選び、解答欄 21 にマークしなさい。ただし、適切な選択肢がない場合は (E) を選びなさい。

- (A) 遺伝子組み換え
- (B) バイオマス
- (C) ゲノム編集
- (D) 品種改良
- (E) その他

問 22. 空欄（ ② ）に入る最も適切なものを、次の（A）～（D）より選び、解答欄 22 にマークしなさい。ただし、適切な選択肢がない場合は（E）を選びなさい。

- （A）コンプライアンス
- （B）フェアトレード
- （C）食料安全保障
- （D）食品衛生管理
- （E）その他

問 23. 空欄（ ③ ）に入る最も適切なものを、次の（A）～（D）より選び、解答欄 23 にマークしなさい。ただし、適切な選択肢がない場合は（E）を選びなさい。

- （A）合併・買収
- （B）ESG 投資
- （C）フェアトレード
- （D）六次産業化
- （E）その他

問 24. 下線部（ア）に関する記述として最も適切なものを、次の（A）～（D）より選び、解答欄 24 にマークしなさい。ただし、適切な選択肢がない場合は（E）を選びなさい。

- （A）販売農家とは、経営耕地面積が 30a（アール）以上かつ特定の 1 年間における農産物販売金額が 50 万円以上の農家を指す。
- （B）主業農家とは、65 歳未満で年間 90 日以上農業に従事する世帯員がいる農家で、農業所得が総所得の 50%以上の農家を指す。
- （C）準主業農家とは、65 歳未満で年間 60 日以上農業に従事する世帯員がいる農家で、農外所得が総所得の 50%以上の農家を指す。
- （D）副業的農家とは、65 歳未満で年間 90 日以上農業に従事する者が世帯員の半分に満たない農家を指す。
- （E）その他

問 25. 下線部（イ）に関して、この時期の農業や農政に関する変化として誤っている記述を、次の（A）～（D）より選び、解答欄 25 にマークしなさい。ただし、適切な選択肢がない場合は（E）を選びなさい。

- （A）農協の再編が推進され、大規模な企業的農業経営が全国で主流となった。
- （B）農業従事者の都市部への流出が進み、農村部の過疎化が加速した。
- （C）食料増産のため、化学肥料や農薬の多用が進み、農業の近代化が図られた。
- （D）消費者の食生活が多様化し、米作中心から野菜や畜産などへの転換が進んだ。
- （E）その他

問 26. 下線部（ウ）に関して、食糧の安定供給の確保や農業の持つ多面的機能の発揮などを基本理念として 1999 年に制定された法律は何か。最も適切なものを、次の（A）～（D）より選び、解答欄 26 にマークしなさい。ただし、適切な選択肢がない場合は（E）を選びなさい。

- （A）農業基本法
- （B）新農業基本法
- （C）新食糧法
- （D）農地法
- （E）その他

問 27. 下線部（エ）に関して、食糧管理制度の下で発生した米の過剰生産を解消し、米の需給バランスを調整することを目的として 1970 年から実施され 2018 年に廃止された政策は何と呼ばれるか。最も適切なものを、次の（A）～（D）より選び、解答欄 27 にマークしなさい。ただし、適切な選択肢がない場合は（E）を選びなさい。

- （A）食育基本法
- （B）農地改革
- （C）セーフガード
- （D）減反政策
- （E）その他

問 28. 下線部（オ）に関して、サービス貿易や知的所有権などが話し合われ、日本と韓国にはミニマムアクセス導入などの特例が認められ、後の WTO（世界貿易機関）設立に繋がった交渉の名称として最も適切なものを、次の（A）～（D）より選び、解答欄 28 にマークしなさい。ただし、適切な選択肢がない場合は（E）を選びなさい。

- （A）ケネディラウンド
- （B）ウルグアイラウンド
- （C）ドーハラウンド
- （D）東京ラウンド
- （E）その他

問 29. 下線部（カ）に関して、日本の場合、米の需要に関する価格弾力性は小さいと考えられているが、これを例示する記述として最も適切なものを、次の（A）～（D）より選び、解答欄 29 にマークしなさい。ただし、適切な選択肢がない場合は（E）を選びなさい。

- （A）ある市場における 1kg あたりの価格は 400 円から 500 円に値上がりしたが、購入量はあまり減少しなかった。
- （B）ある市場における 1kg あたりの価格は 600 円から 500 円に値下がりがしたため、購入量が急激に増加した。

- (C) 主食の欧米化が進み、一家庭あたりの購入量は戦前よりも減少した。
- (D) 価格高騰や流通量の不足に対応するため政府が保有する米が市場に開放された結果、それらが解消される動きが見られた。
- (E) その他

問 30. 下線部（キ）に関して、持続可能な食料システムの構築が国際的にも喫緊の課題となっている中で、日本における動向として誤っている記述を、次の（A）～（D）より選び、解答欄 30 にマークしなさい。ただし、適切な選択肢がない場合は（E）を選びなさい。

- (A) IoT や AI を活用し、生産段階における省力化と精密な栽培管理を通じた環境負荷低減が図られ、食料サプライチェーン全体の効率化が目指されている。
- (B) 食料の安定供給を優先するための一環として、大規模な単一作物栽培を推進する政策が提唱され、その動きが拡大している。
- (C) 生産から流通に至る食料サプライチェーンの各段階でトレーサビリティの強化と連携を促進し、廃棄量全体の抑制が図られている。
- (D) 環境負荷が少ないとされる植物由来の代替肉や、細胞培養による培養肉など、新たな食料生産技術の研究・実用化が進んでいる。
- (E) その他